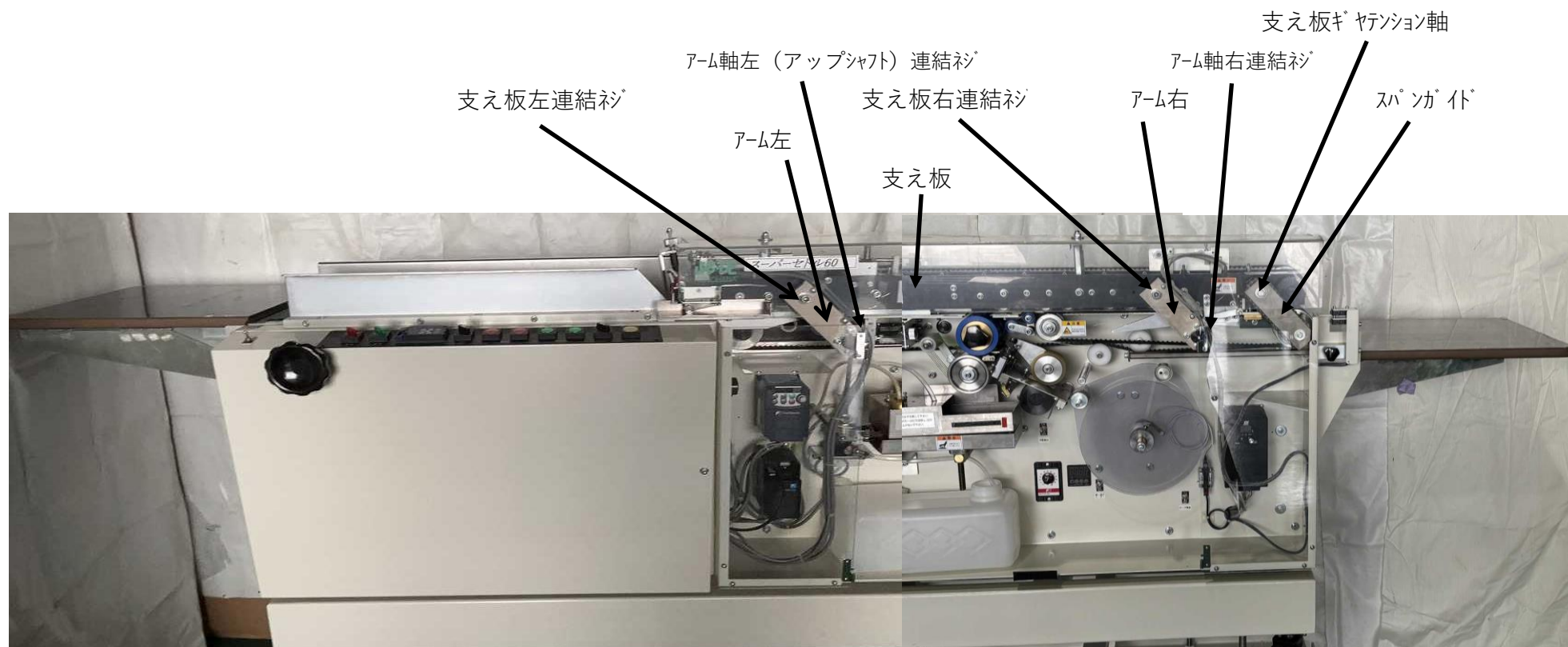


支え板取付と調整1

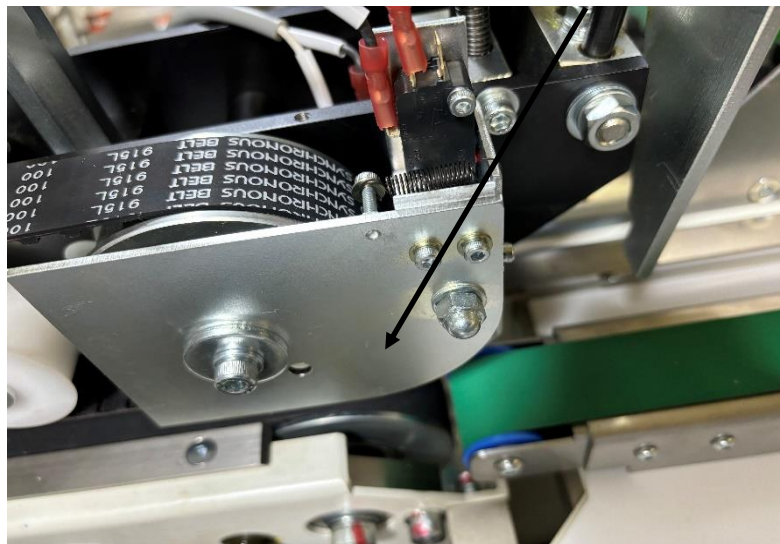
支え板取付

- 1 支え板はアーム左・右の支え板連結ネジで仮止め
- 2 アーム右 支え板止めネジを固定
- 3 スパンカトを取り付ける スパンカトで右側高さが固定されるので高さ（下死点）調整時の基準側とする
- 4 支え板タイミングベルトと本機タイミングベルトの位置を合わせる
- 5 アーム軸左・右連結ネジを固定
- 6 搬入安全検知スイッチ・全停・厚みマイクの取付と結線をする

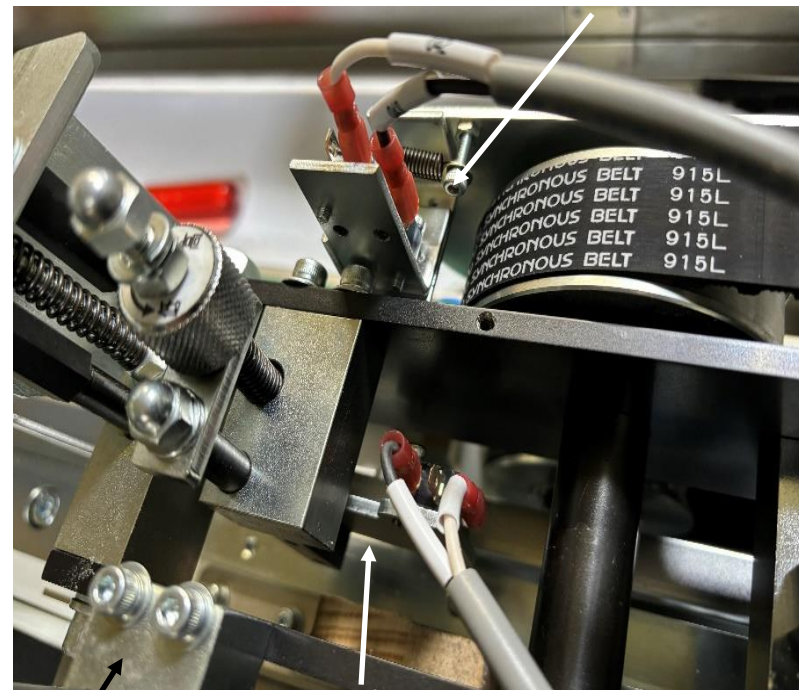


各スイッチ

搬入安全検知スイッチ

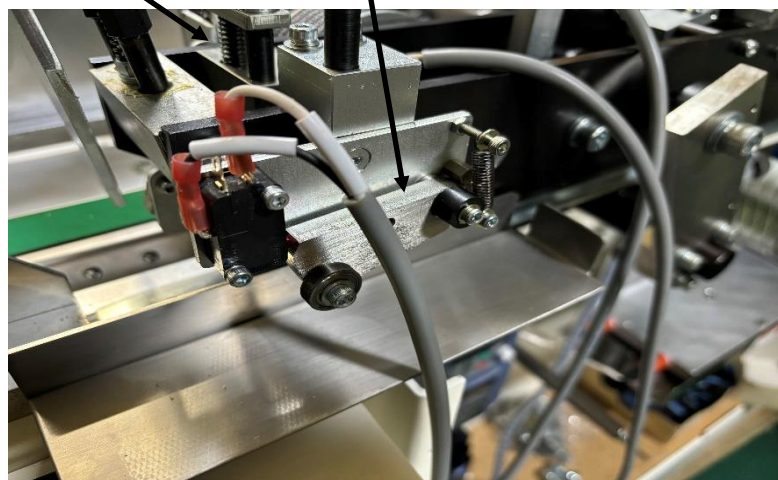


搬入安全検知スイッチ



全停

厚みマイク

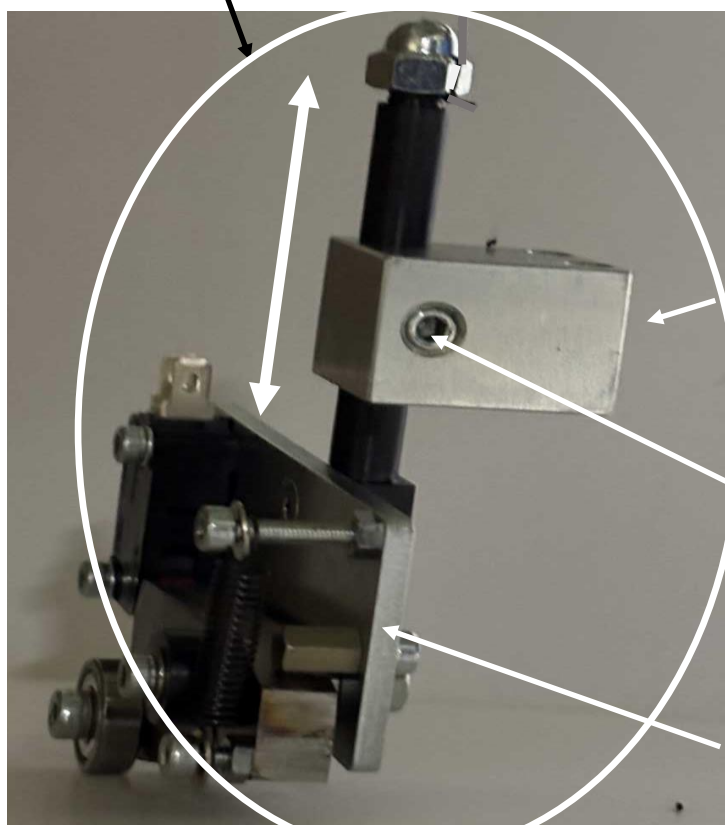
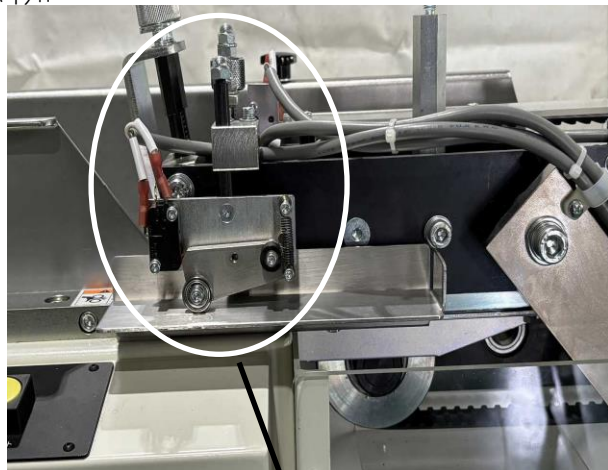


厚みマイク

全停

支え板取付と調整3

厚みマイク



支え板接続固定ネジ

厚みマイク調整固定ネジ

マイク板自身の位置(マイクロスイッチ高さ) 調整と固定

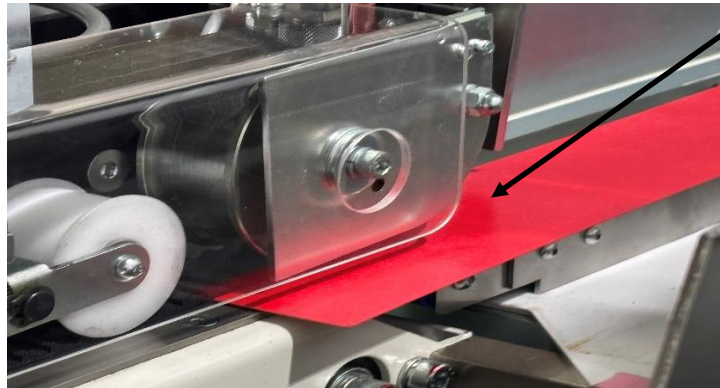
マイク板

支え板取付と調整4

支え板の高さ調整

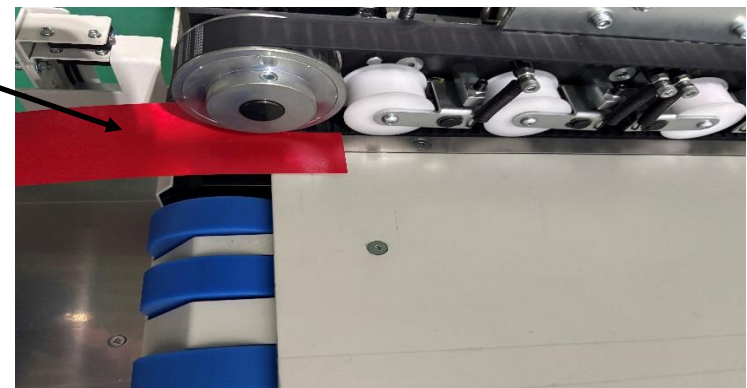
- 1 支え板はゲージに少し抵抗があるように
左右バランスをアーム軸左連結固定ネジで調整
どうしてもバランスが取れない場合は排出側を基準に搬入側をゆるくする
- 2 支え板テンションは0.25mmが入って0.3mmが入らないよう

搬入側

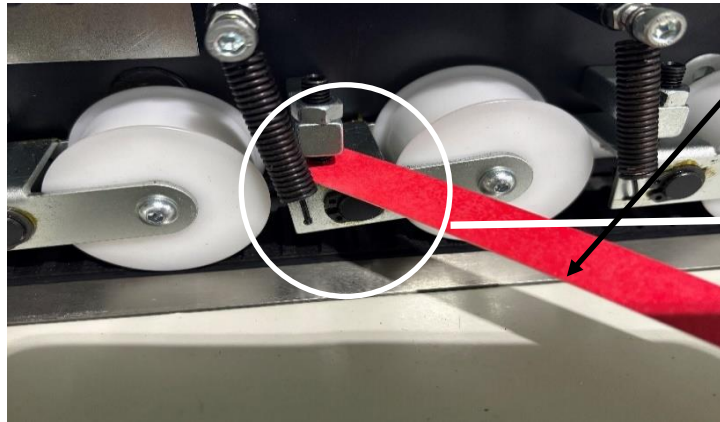


1.5mmゲージ or (1M金さし)

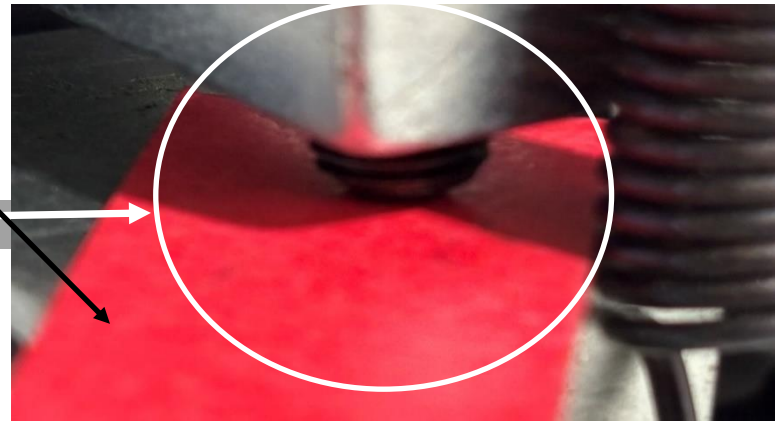
排出側



支え板テンションのギャップ



0.25mm~0.3mmゲージ or (クロステープ 2~3枚)



- 3 基準結締後複数回支え板のアップダウン繰り返し支え板の高さ 支え板テンションのギャップをそれぞれ計測確認する

支え板取付と調整5

支え板基準高さでの調整

帳票押えA

帳票押えE

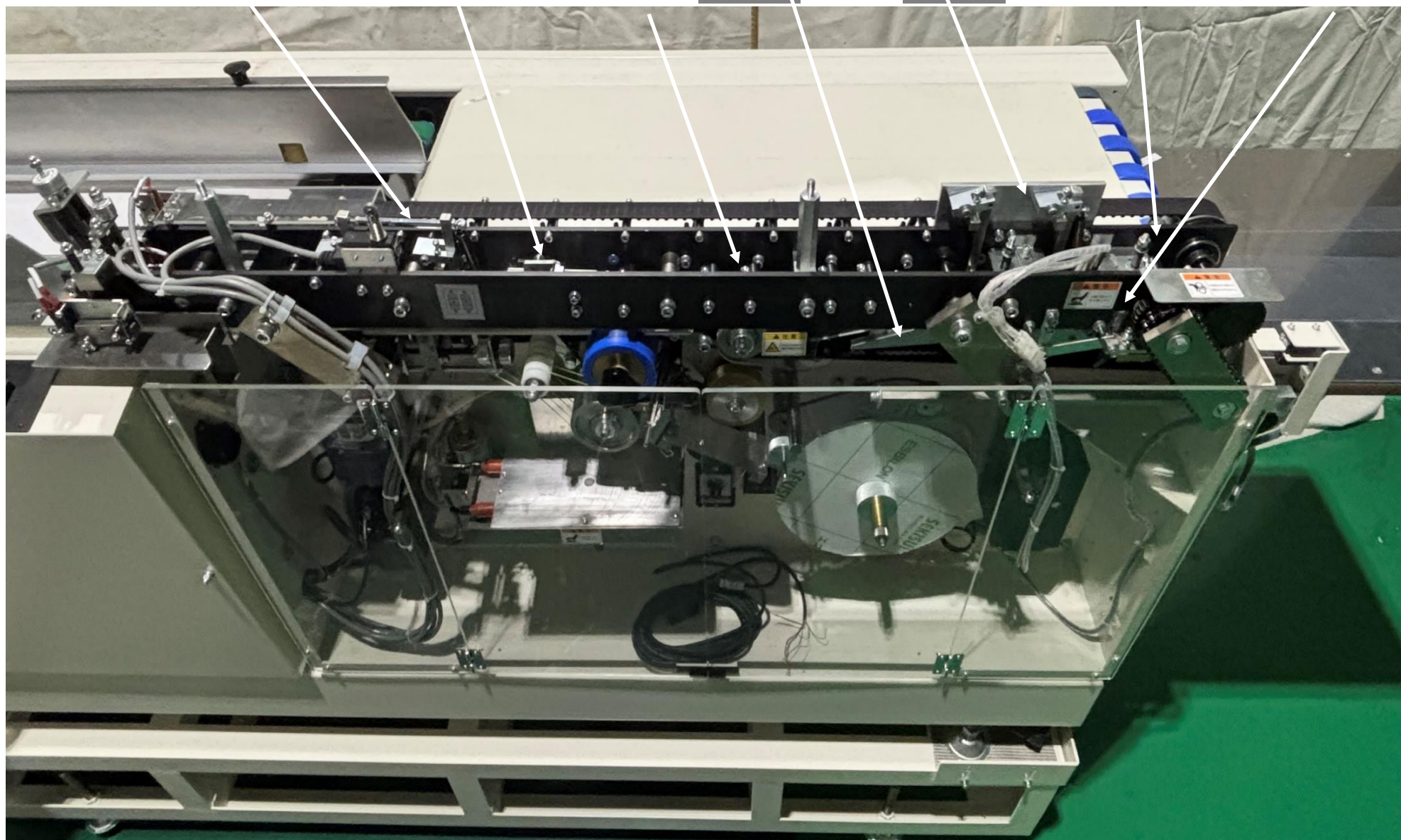
キックローラー

第一曲げ

帳票押えC・上部押さえ

背ローラー

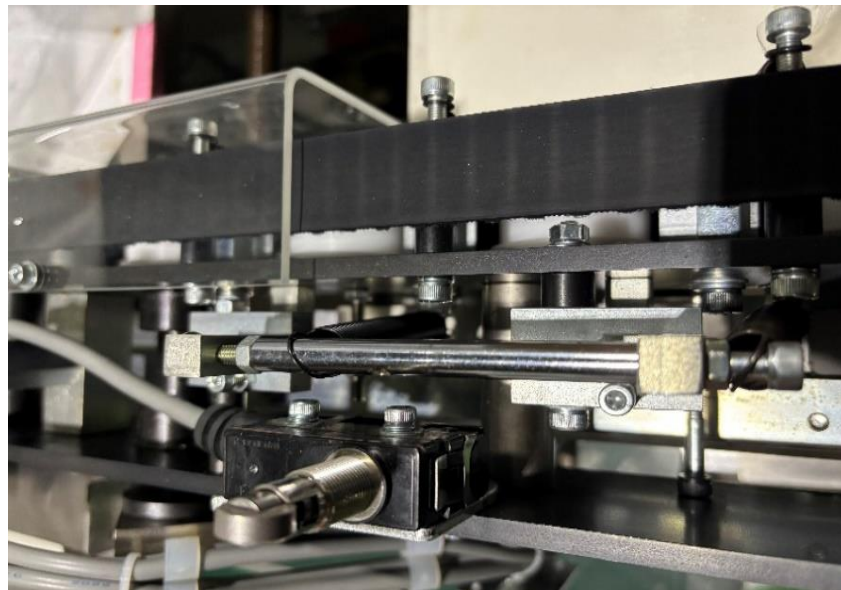
背ブラシ



支え板取付と調整6

帳票押えA

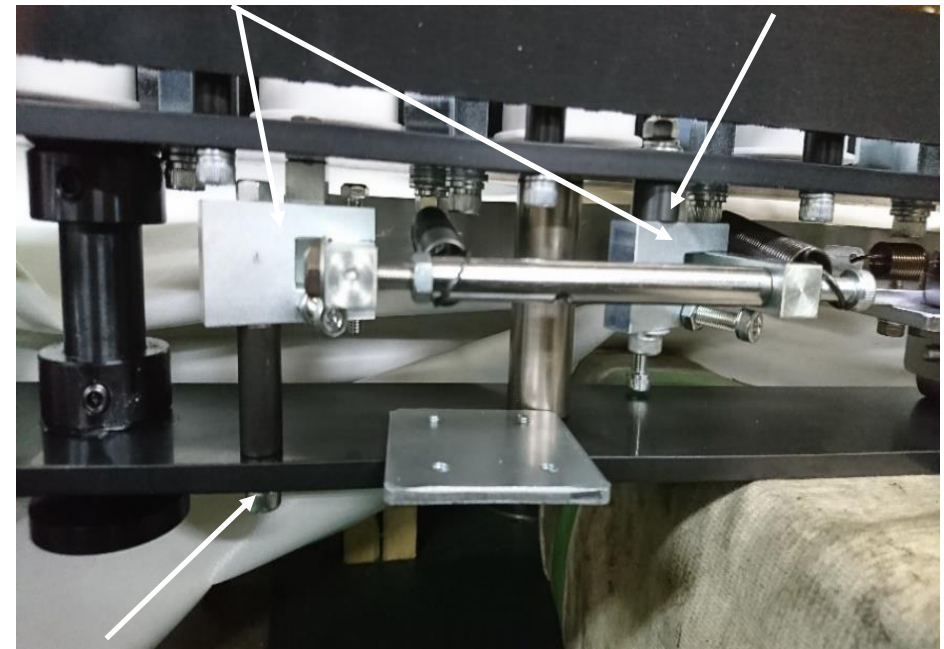
取付



帳票押えCアームが可動可能の状態である事

帳票押えCアーム

右側取付部



左側側取付部

帳票押えCアームを固定する

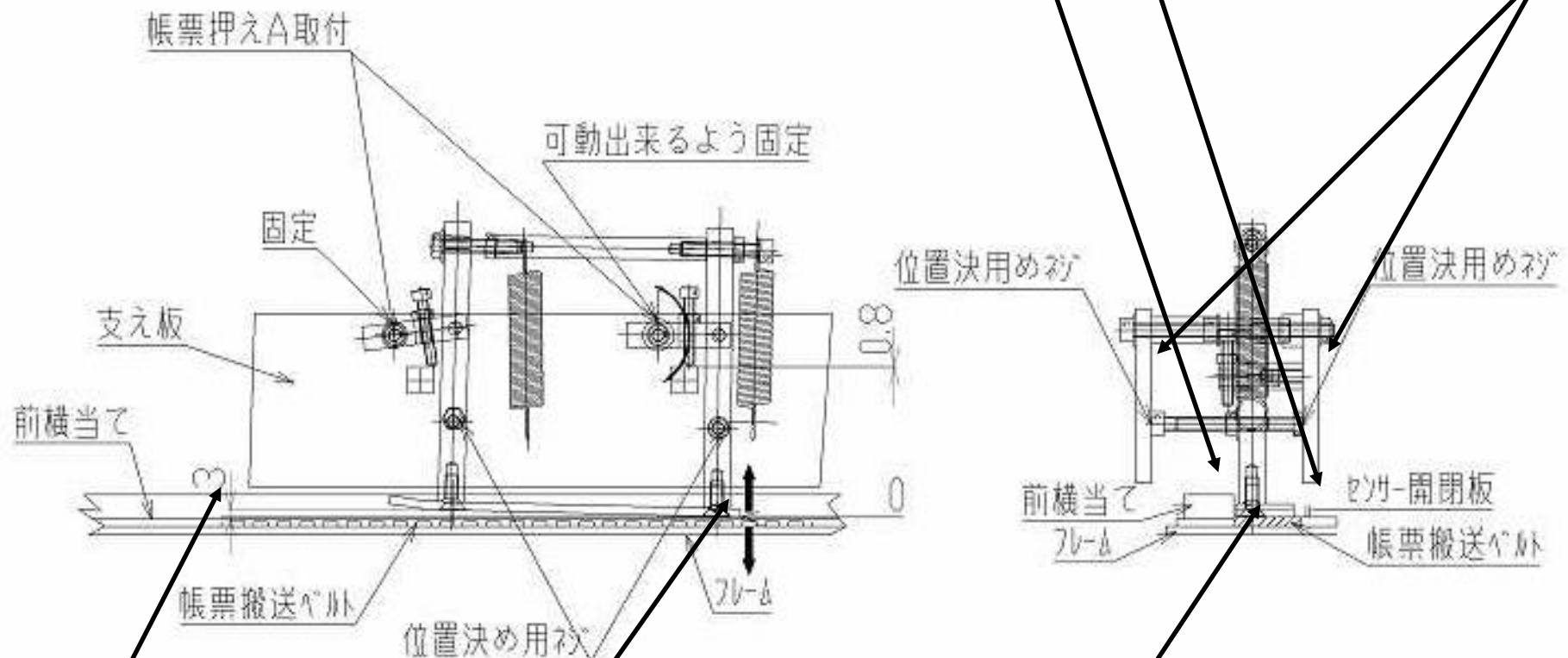
支え板取付と調整7

帳票押えA (小組図 04-21-01参照)

調整

帳票押えAが 横当て・センサ-開閉板 に接触しないこと

支え板



帳票押えA入口側ベルト上面より3mm浮いている事

排出側は帳票搬送ベルトに接している事

帳票押えA排出側ベルト上面に平行に接する事

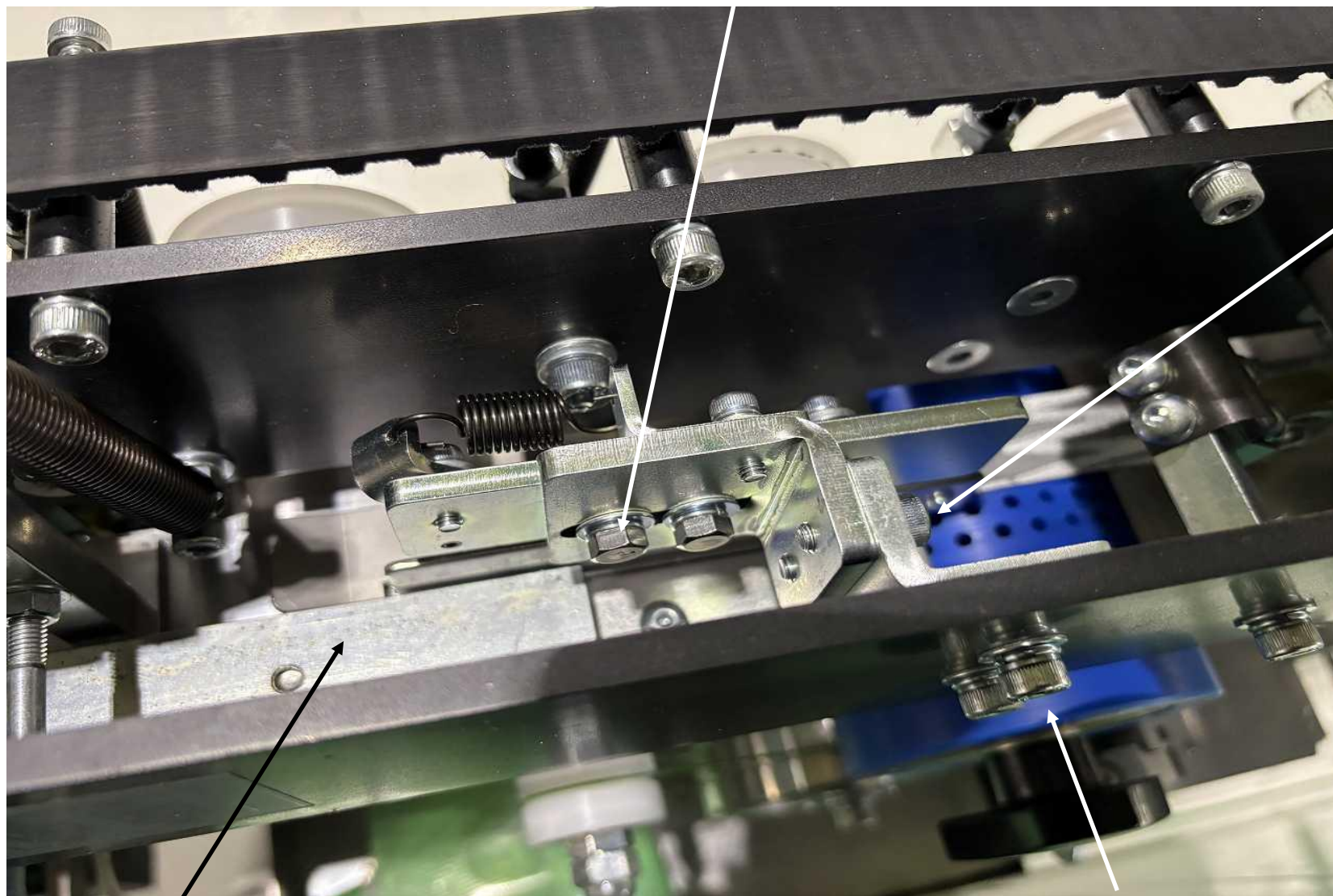
支え板取付と調整8

帳票押えE

取付

角度調整ネジ

高さ調整ネジ



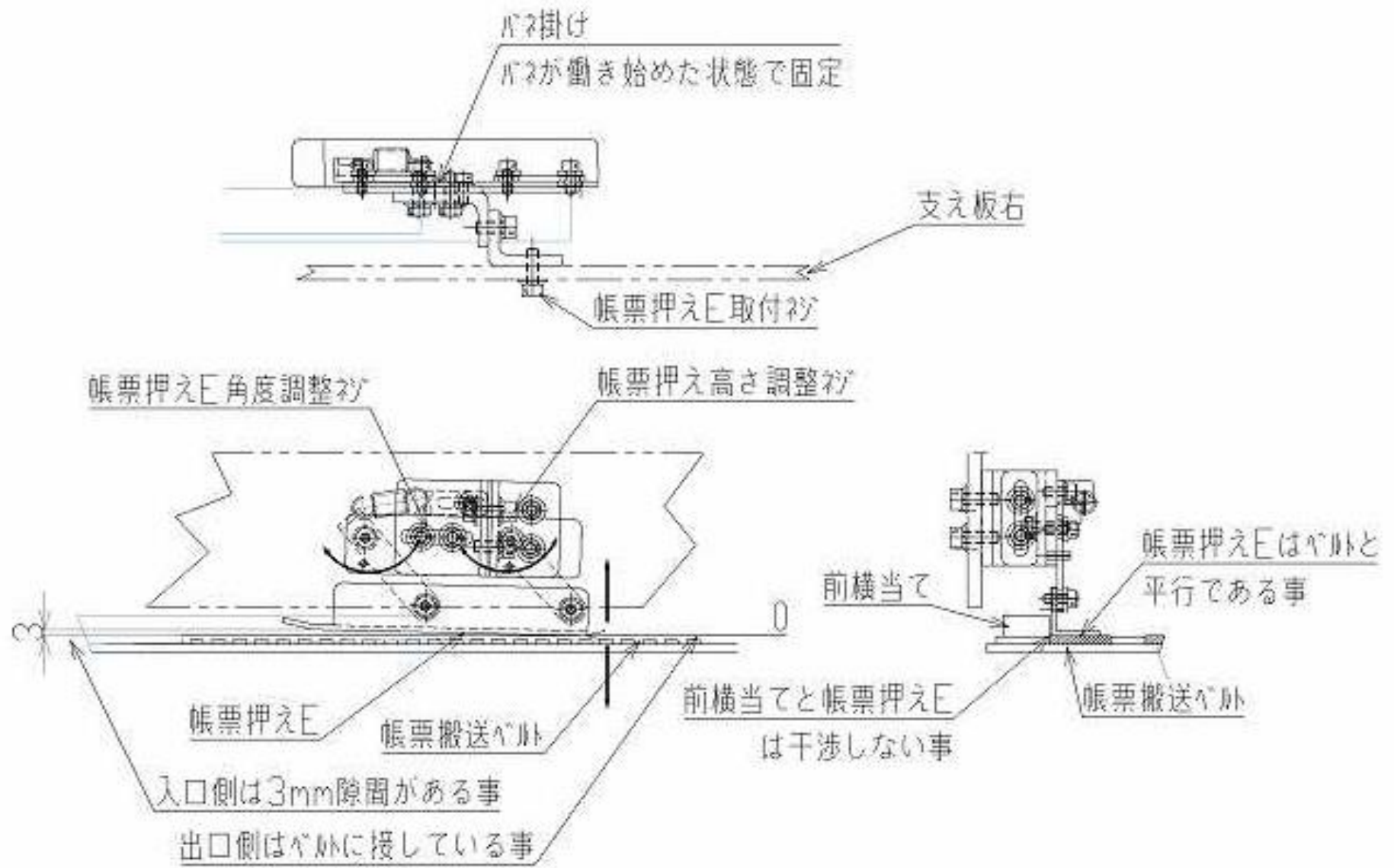
前横当て

帳票押えE取付ネジ

支え板取付と調整9

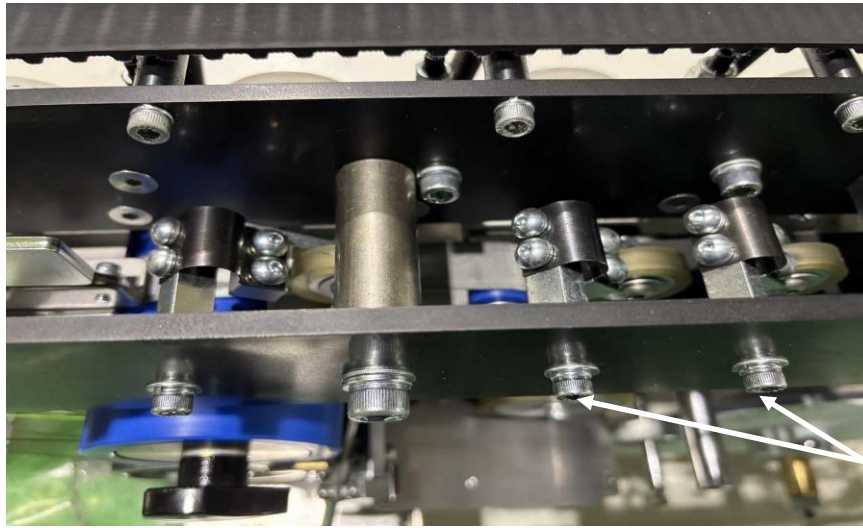
帳票押えE (小組図 04-22-01参照)

調整



支え板取付と調整10

キックローラー (小組図04-23-01参照)



支え板アップ・ダウンを複数回繰り返して高さを確認

キックローラー取付ネジ

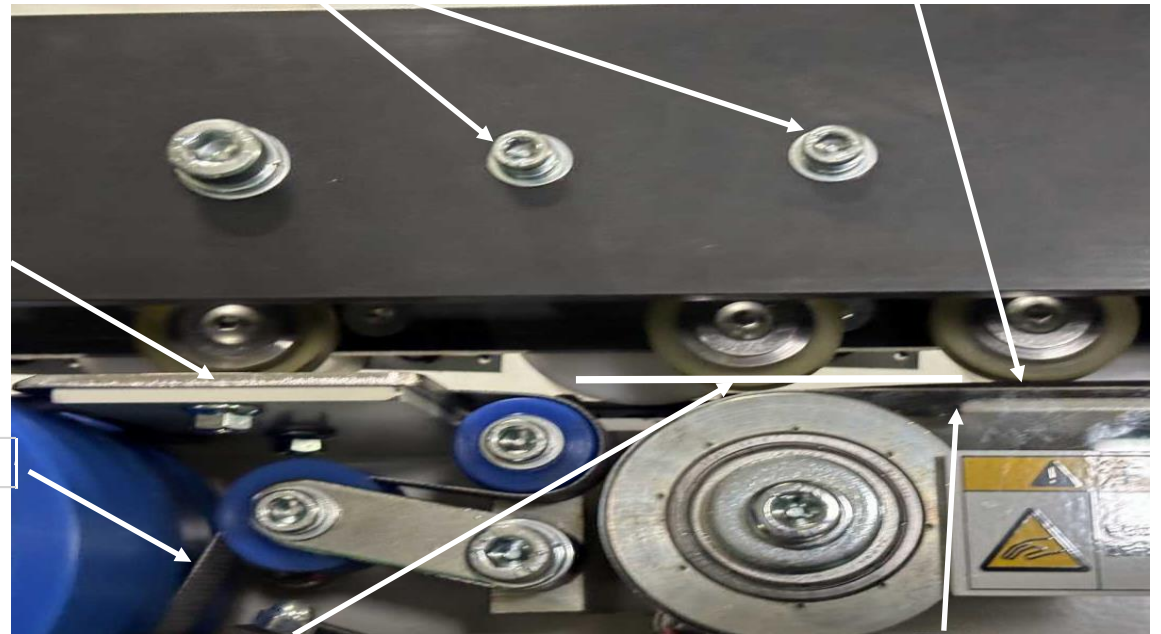
三つ目以降 帳票搬送ベルトに接して回転する事

一つ目ポリベルトに軽く接触し回転する事

ポリベルト

二つ目帳票搬送ベルトの延長緯線上と思われる位置

帳票搬送ベルト

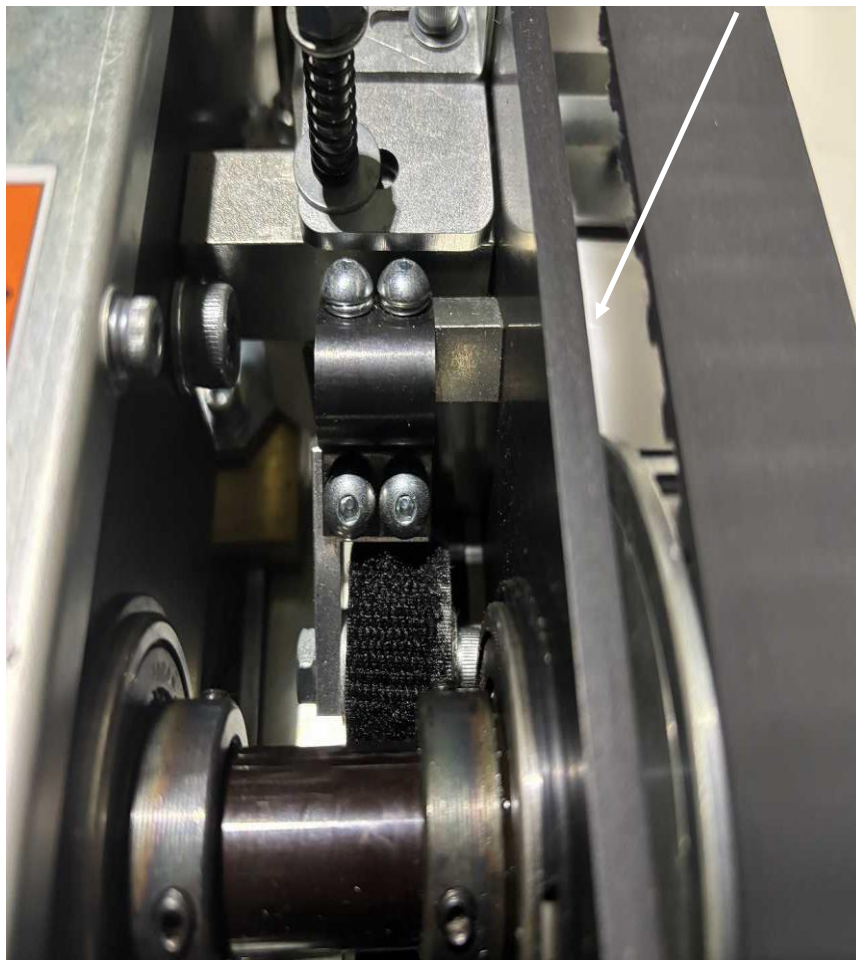


支え板取付と調整11

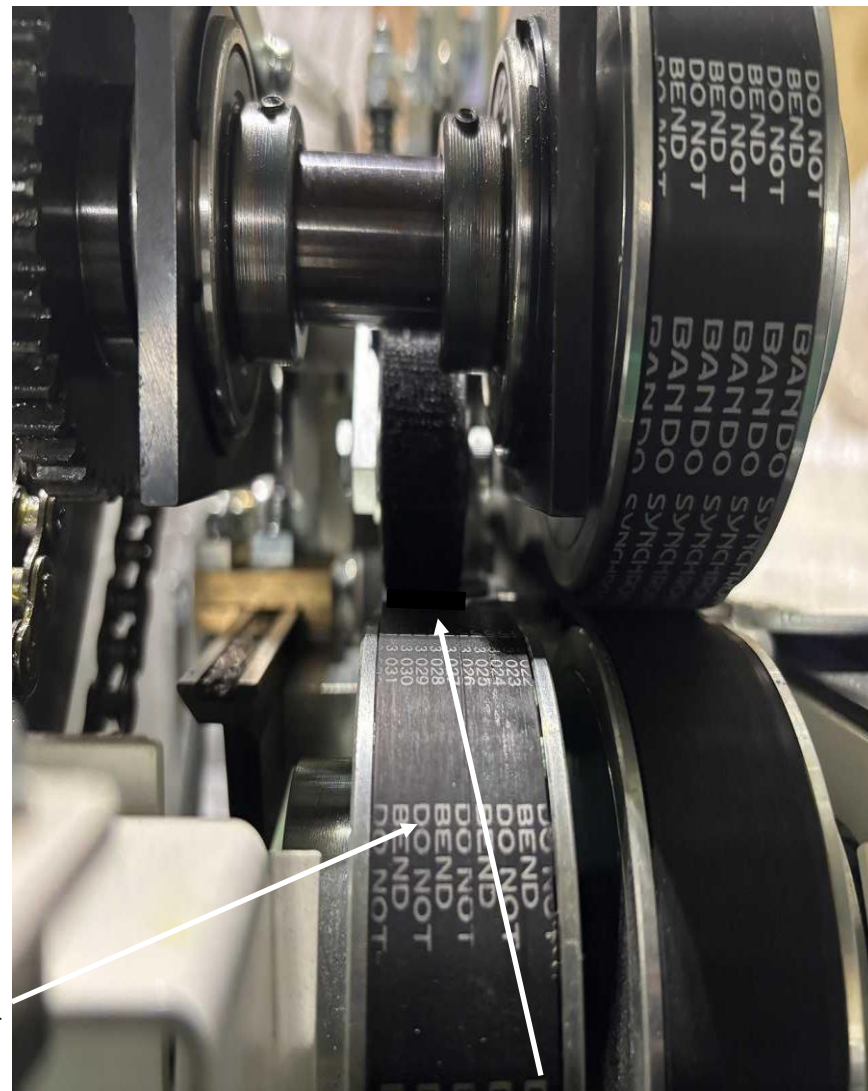
背ローラー(小組図04-26-01参照)

取付と調整

背ローラー取付部



帳票搬送ベルト

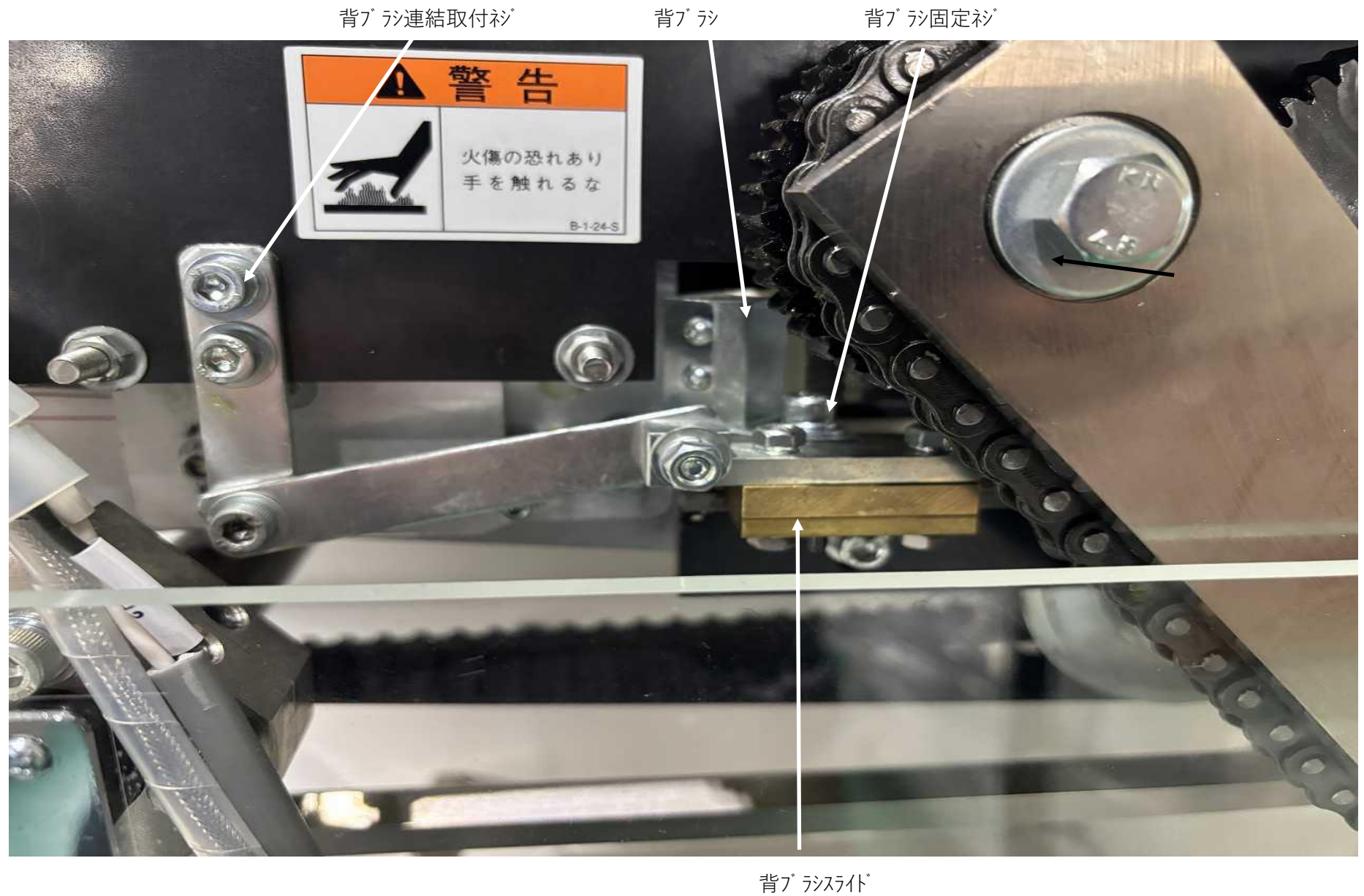


背ローラー表面のマジックテープが帳票搬送ベルトに食い込む程度

支え板取付と調整12

背ブラス(小組図 04-04-25-01参照)

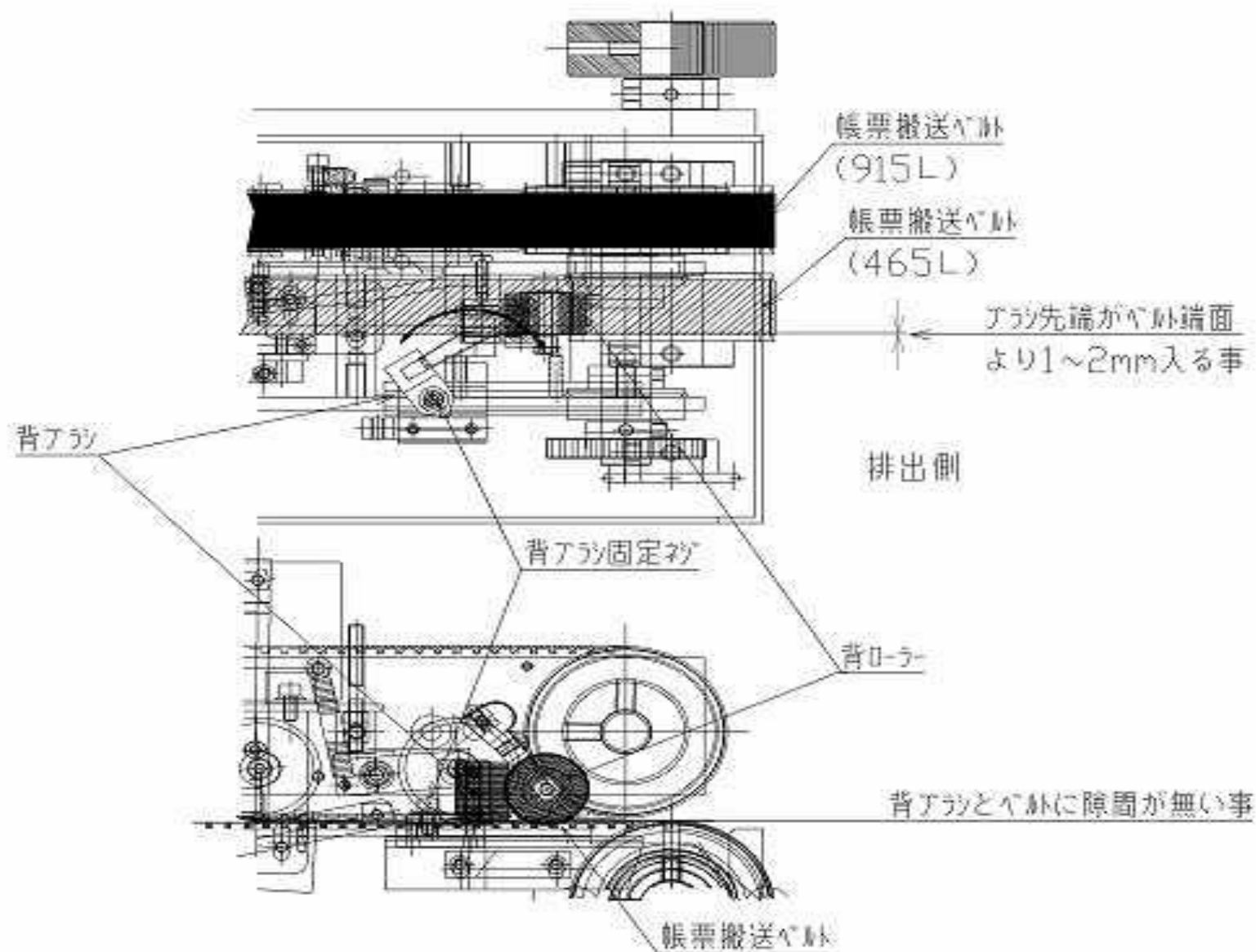
取付



支え板取付と調整13

背アラシ(小組図 04-25-01参照)

調整

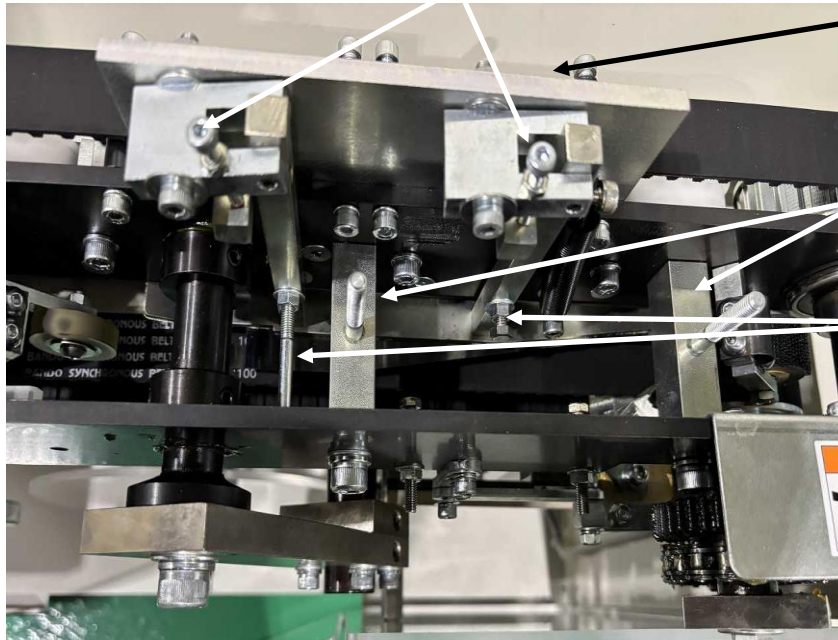


支え板取付と調整14

帳票押え C 取付・調整

取付

帳票押え C 高さ調整ネジ

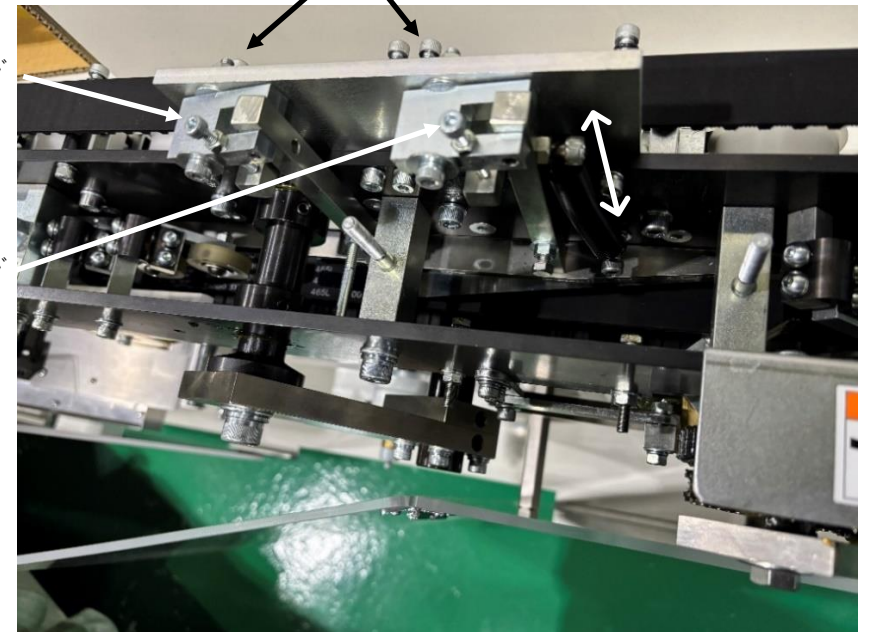


帳票押え C (小組図04-24-01参照)

支え板上部押さえ用角材

帳票押え C 位置調整ネジ

帳票押え C 取付ネジ

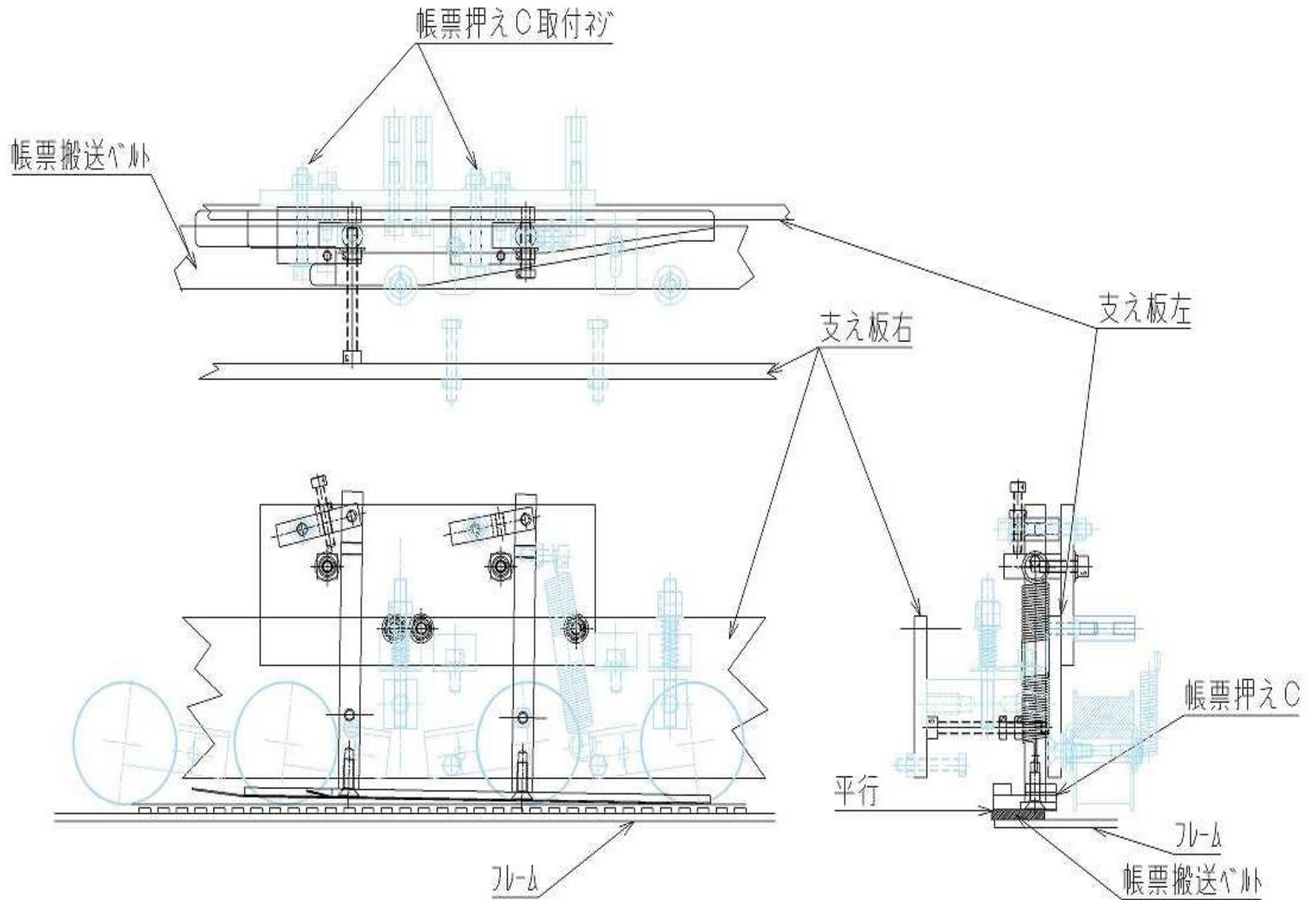


帳票押え高さ調整ネジ
入口側高さ調整
(固定側)

帳票押え高さ調整ネジ
出口側高さ調整
(可動側)

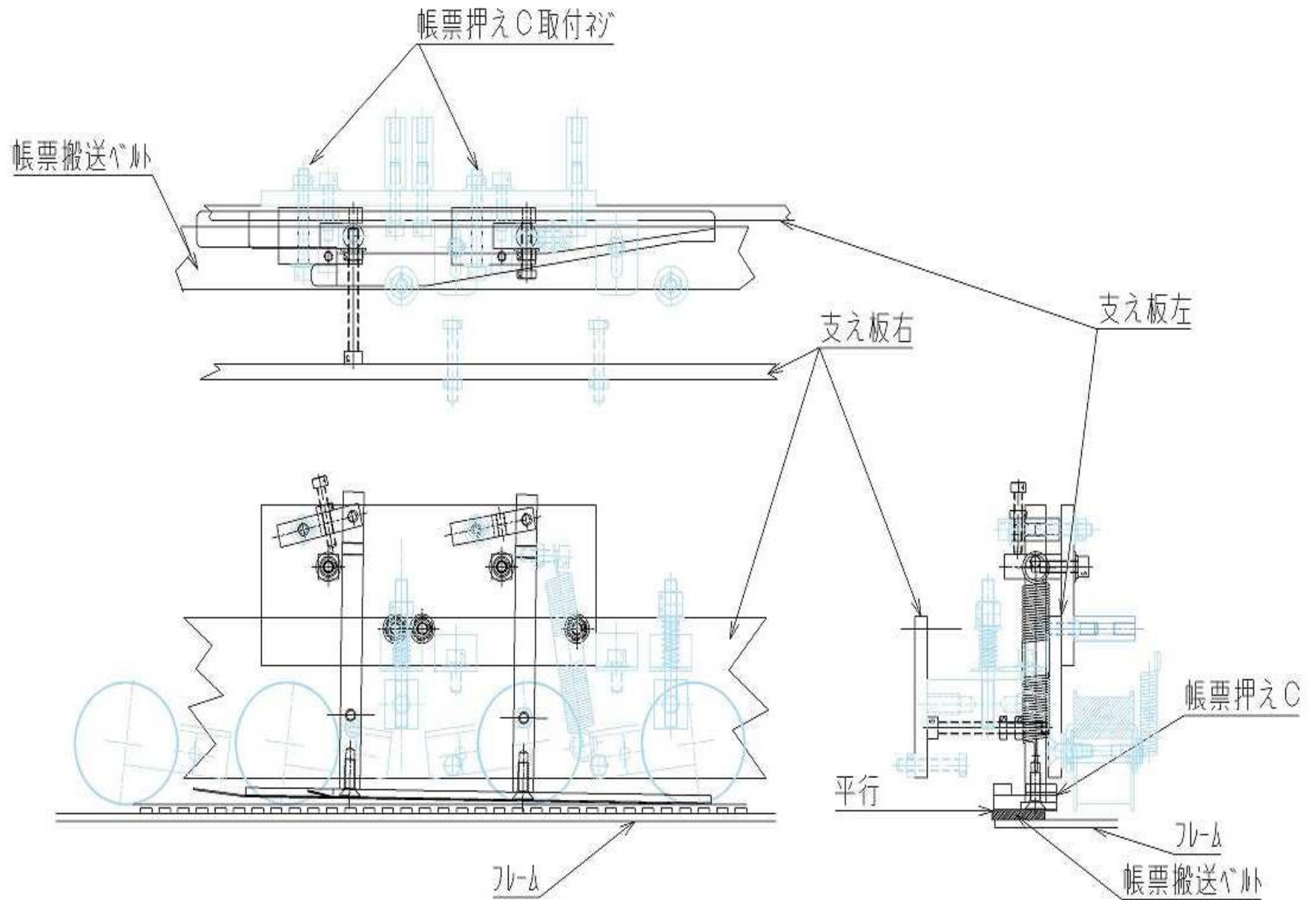
支え板取付と調整15

帳票押えC取付 (小組図 04-24-01参照)



支え板取付と調整15

帳票押えC取付 (小組図 04-24-01参照)



支え板取付と調整16

帳票押えC調整

帳票押えC端面は帳票搬送ベルト端面より

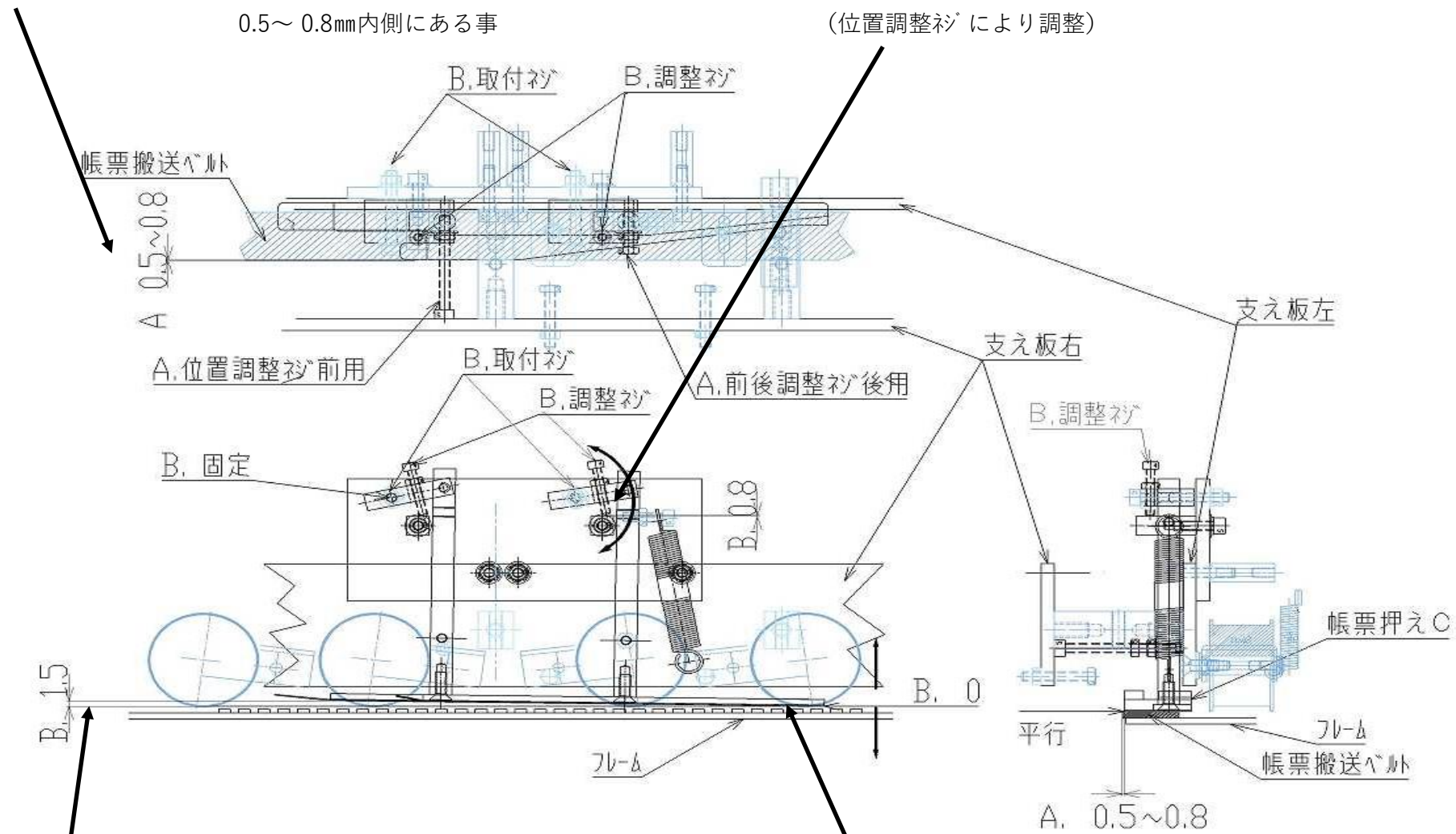
0.5~0.8mm中にある事

0.5~0.8mm内側にある事

出口側はベルト接し高さ調整シとストップに0.8mmの隙間がある事

(高さ調整シがストップに当たってから1回転程度緩める)

(位置調整シにより調整)



入口側帳票搬送ベルトより1.5高い事

A寸法は各A調整シ B寸法は各B調整シで調節

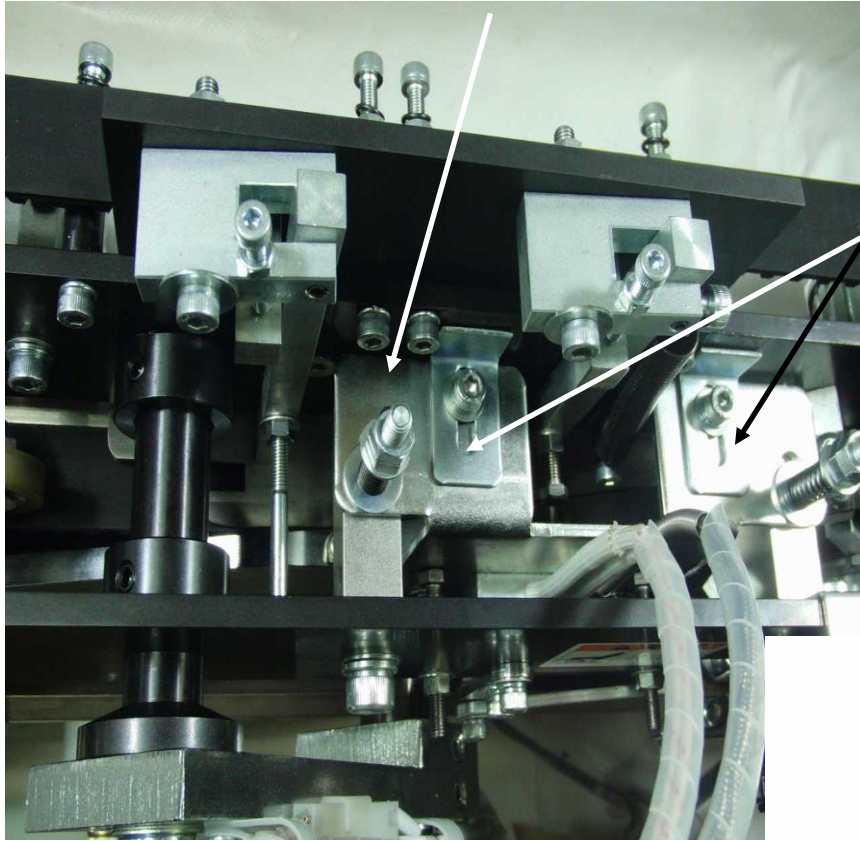
帳票搬送ベルトに平行に接する事

支え板取付と調整17

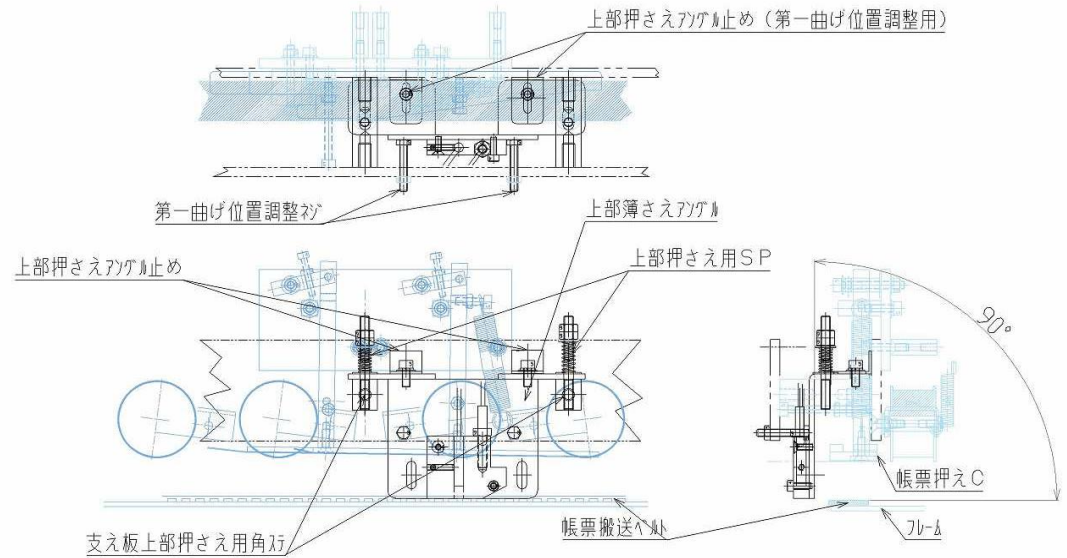
上部押さえアングル取付

支え板を上死点位置にする

上部押さえアングル（小組図 04-24-02参照）を取り付ける



上部押さえアングル止め

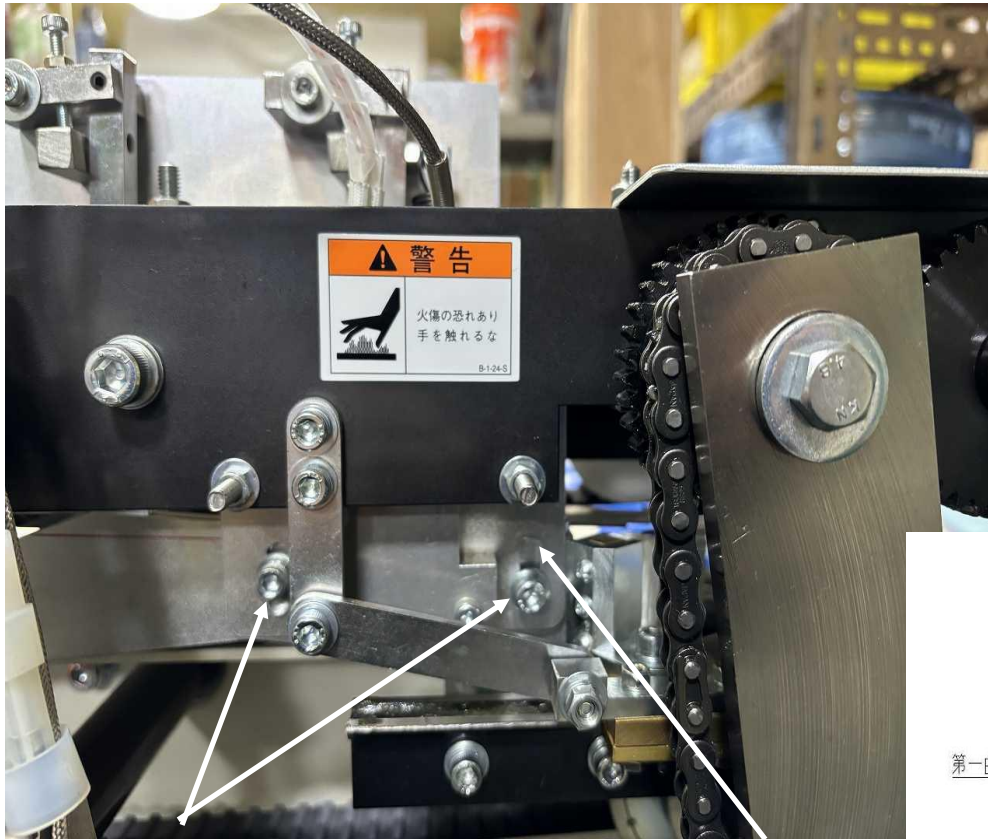


支え板取付と調整18

第一曲げ取付（小組図 04-24-02参照）

上死点にて

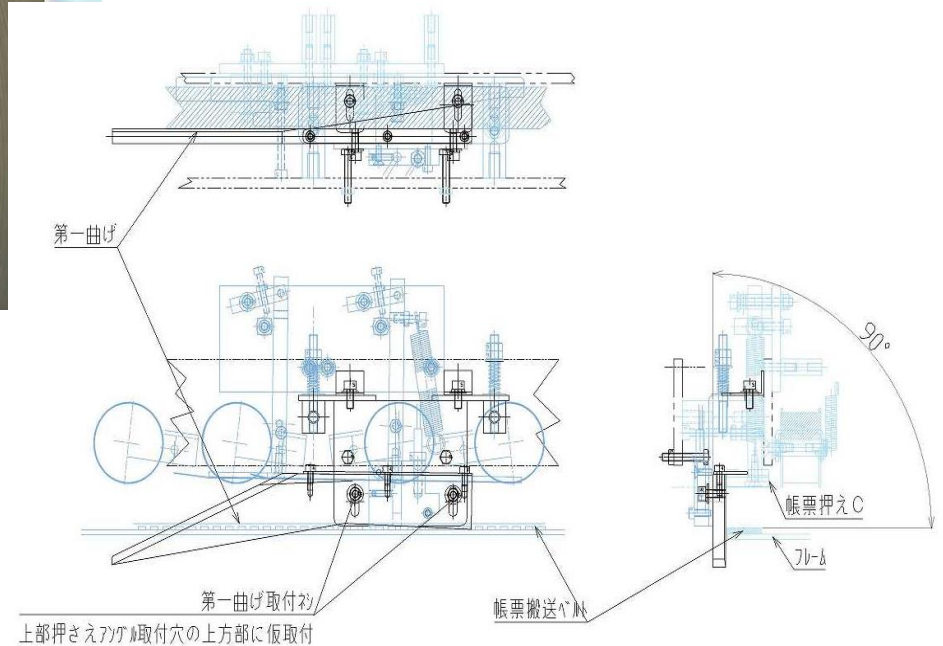
第一曲げを取り付ける（04-24-03参照）



第一曲げ取付衽

第一曲げ

第一曲げ取付衽にて上部押さえアングル取付穴の上部に仮止め。
第一曲げを手で上下できる程度に仮締める



第一曲げ

第一曲げ取付衽

上部押さえアングル取付穴の上部に仮取付

帳票搬送ライン

帳票押えC

フレキ

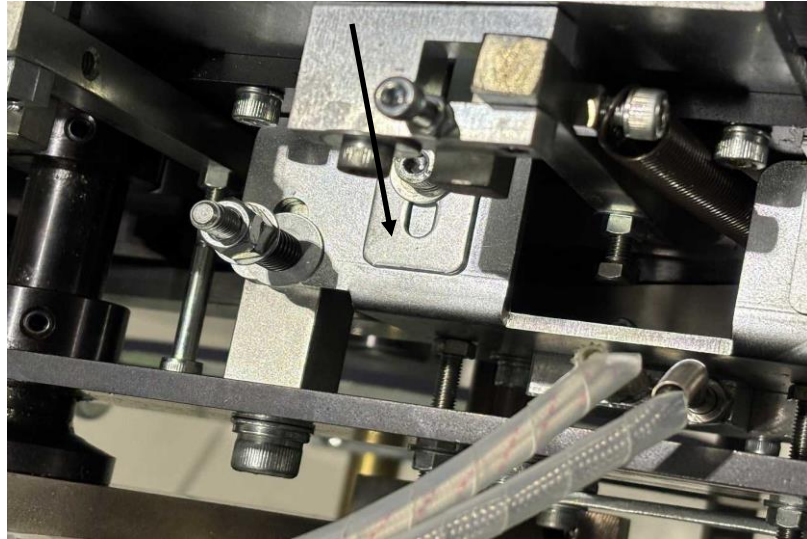
90°

支え板取付と調整19

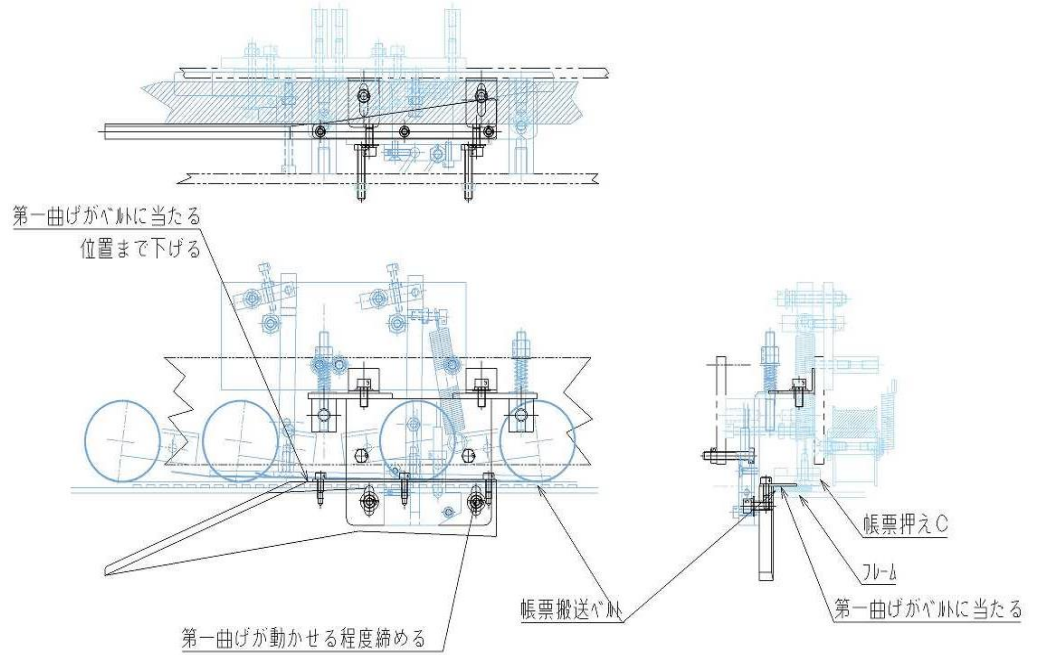
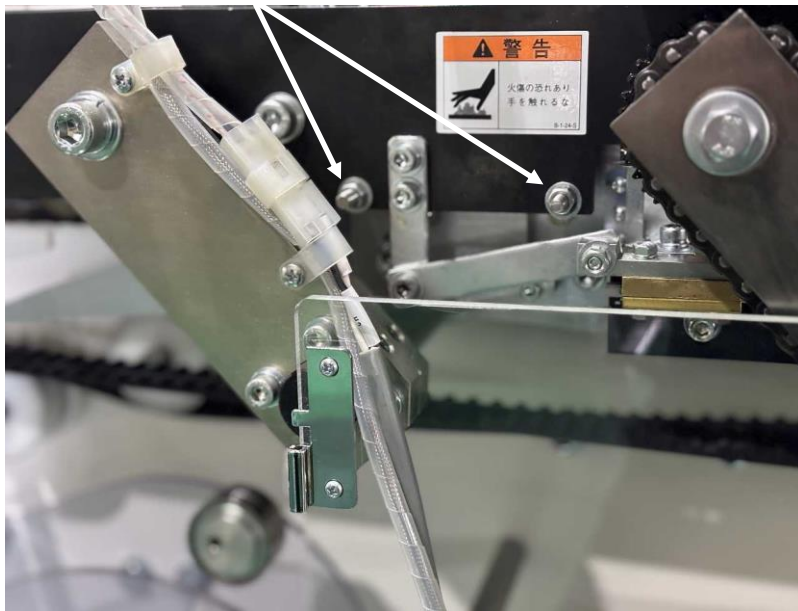
第一曲げ調整1

支え板を下死点（基準位置）にする

上部押さえアングル止め



調整シ

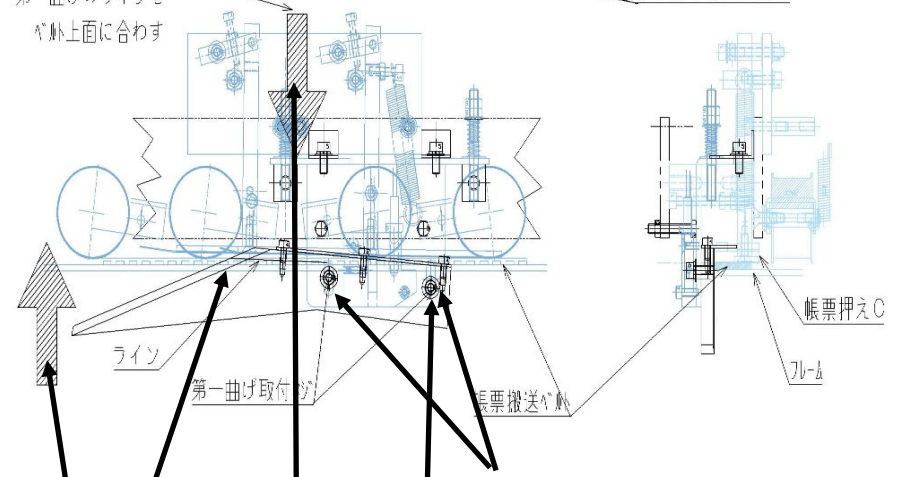
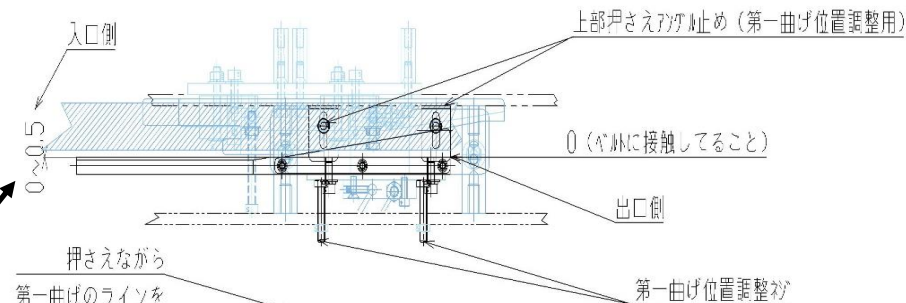


第一曲げがベルトに接するまで手で下げる
第一曲げ内側がベルトに接するように 前後位置を
上部押さえアングル止めと
調整シで位置決めする

支え板取付と調整20

第一曲げ調整2

第一曲げ高さ位置調整



第一曲げ前後位置

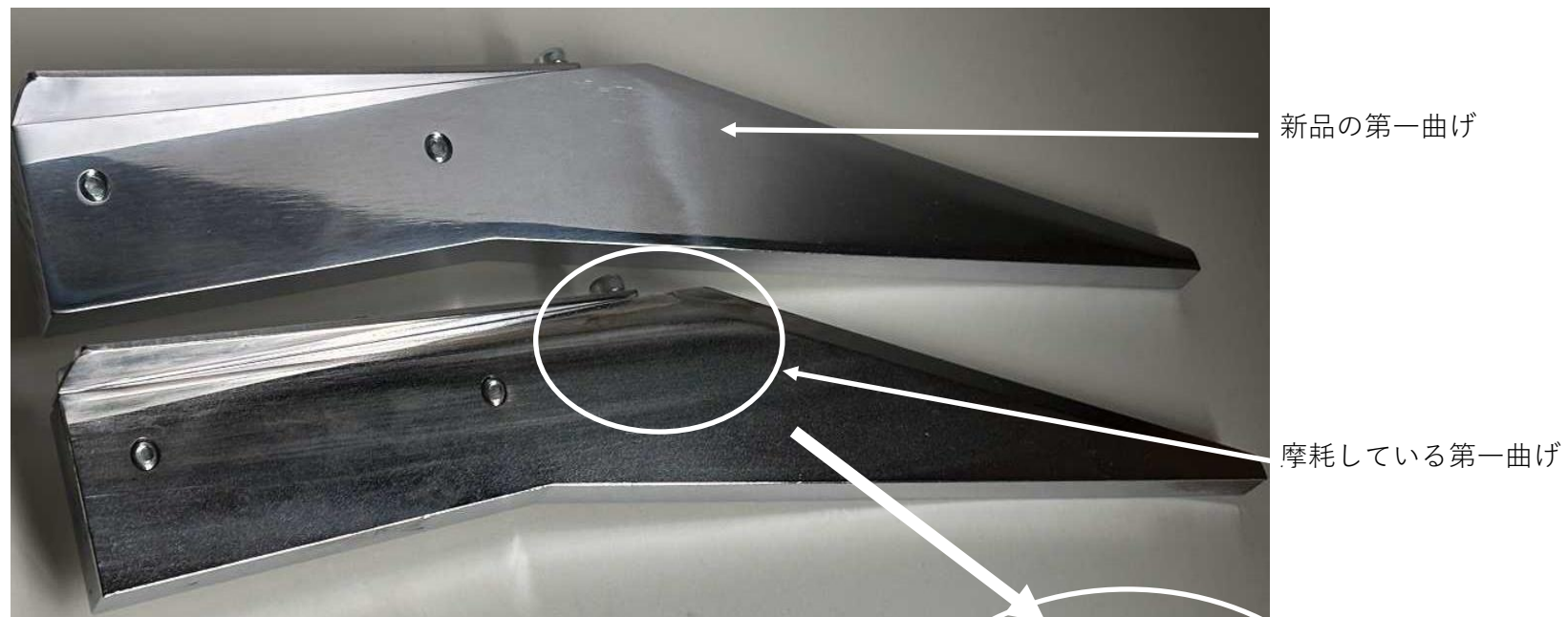
第一曲げ入口側がベルト端面との間に0.5mm未満
出口側は隙間が無いよう前後位置を再調整する
この時 上死点・下死点で第一曲げが手で上げ
第一曲げが下がること

第一曲げ取付を左右を締め付ける
第一曲げ取付を右を少し締める
上部押さえアングルを押さえながら
第一曲げ目印ラインと帳票搬送ベルトの上面が
同じ高さになるよう

支え板取付と調整21

第一曲げの摩耗

帳票の背中の貼に不具合が起こり始めた時



この部分に変形

(表面の色が変色している)

((表面が変形しエイル)



支え板取付と調整22

第一曲げ調整3

確認

テープが詰まらないか

実際 帳票の背中が袋になっていないか

第一曲げの前後の調整

上巾が貼れているか

テープが曲がっていないか

第一曲げの高さの調整

帳票が通過する時上部押さえアングルが(2~3mm) 上がっているか

